

テーマ：心を騒がせるようなものが周りに溢れる中で、御言葉の知恵に頼って生きていく

○年老いた人物からの四つの知恵：

1. 主に信頼して忠実に歩むこと(1-11)
2. 全体像を正しく捉えて歩むこと(12-20)

3. _____を覚えて_____歩むこと(21-29)

※箴言 21:25-26

「なまけ者の欲望はその身を殺す。その手が働くことを拒むからだ。この者は一日中、自分の欲望に明け暮れている。しかし、正しい人は人に与えて惜しまない。」

※箴言 22:9

「善意の人は祝福を受ける。自分のパンを寄るべのない者に与えるから。」

●正しい者がいつも憐れみ深く歩める二つの理由：

- 1) どんな時も支えてくれる_____を知っているから(23-26)

▷「人」…一般的なヘブル語は“イシュ”“アダム” しかし、ここは“ゲベール”(意味：_____)

※エレミヤ 10:23

「主よ。私は知っています。人間の道は、その人によるのではなく、歩くことも、その歩みを確かにすることも、人によるのではないことを。」

※箴言 16:9

「人は心に自分の道を思い巡らす。しかし、その人の歩みを確かなものにするのは主である。」

「彼の人生の歩みはすべて、深い恵みによってあらかじめ定められたものです。すべてが慈愛の内に定められ、堅く立てられ、保たれているのです。イタズラな運命や気まぐれな偶然に支配されているわけではありません。私たちの人生の一步一步が、神の定めの対象なのです。」(チャールズ・スポルジョン)

※2 コリント 8:1-4

「さて、兄弟たち。私たちは、マケドニアの諸教会に与えられた神の恵みを、あなたがたに知らせようと思います。苦しみゆえの激しい試練の中にあっても、彼らの満ちあふれる喜びは、その極度の貧しさにもかかわらず、あふれ出て、その惜しみなく施す富となったのです。私はあかしします。彼らは自ら進んで、力に応じ、いや力以上にささげ、聖徒たちをささえる交わりの恵みにあずかりたいと、熱心に私たちに願ったのです。」

※2 コリント 8:9

「あなたがたは、私たちの主イエス・キリストの恵みを知っています。すなわち、主は富んでおられたのに、あなたがたのために貧しくなられました。それは、あなたがたが、キリストの貧しさによって富む者となるためです。」

※1 ヨハネ 3:16-17

「キリストは、私たちのために、ご自分のいのちをお捨てになりました。それによって私たちに愛がわかったのです。ですから私たちは、兄弟のために、いのちを捨てるべきです。世の富を持ちながら、兄弟が困っているのを見ても、あわれみの心を閉ざすような者に、どうして神の愛がとどまっているでしょう。」

2) どんな時も離れることのない _____ を知っているから(27-29)

「罪とは休戦も交渉もしてはなりません。躊躇うことなく、罪から遠ざかり、反対の方向に向かって実践的に働くようにしなければなりません。善を行うことを怠るような者は、すぐに悪に陥ってしまいます。」(チャールズ・スポルジョン)

※ローマ 8:35-39

「私たちがキリストの愛から引き離すのはだれですか。患難ですか、苦しみですか、迫害ですか、飢えですか、裸ですか、危険ですか、剣ですか。「あなたのために、私たちは一日中、死に定められている。私たちは、ほふられる羊とみなされた。」と書いてあるとおりです。しかし、私たちは、私たちが愛してくださった方によって、これらすべてのことの中にあっても、圧倒的な勝利者となるのです。私はこう確信しています。死も、いのちも、御使いも、権威ある者も、今あるものも、後に来るものも、力ある者も、高さも、深さも、そのほかのどんな被造物も、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から、私たちが引き離すことはできません。」

※エペソ 1:4-5

「すなわち、神は私たちが世界の基の置かれる前から彼にあって選び、御前で聖く、傷のない者にしようとされました。神は、みむねとみこころのままに、私たちがイエス・キリストによってご自分の子にしようと、愛をもってあらかじめ定めておられました。」